

控え教室の開錠・施錠

いちょう祭期間中の講義棟は全て中実の管轄となりますので、開錠・施錠は以下の指示に従って下さい。
盗難防止のため、部屋を無人にする際は必ず施錠をして下さい。その際、実行委員が部屋を施錠しますので、必ず立ち会いの上で部屋が施錠されたことをご確認下さい。盗難に関しまして、中実では責任を負いかねますので、貴重品は貴重品袋を作るなどして各自責任を持って管理して下さい。また、部屋を共有される場合は、団体間で話し合ってください、部屋の管理について十分注意して下さい。

・開錠

開錠は8時半から受け付けますので、使用時間になりましたらA棟101前の本部までお越し下さい。**その際、団体責任者様のお名前をお伝え下さい。**実行委員が教室の開錠をします。開錠時には必ずお立ち会い下さい。

・施錠

教室を無人にする場合及び控室使用終了等で施錠をする場合は必ず本部までお越し下さい。**開錠時と同じく、責任者様のお名前をお伝え下さい。**その際にも部屋が無人にならないようご注意ください。

・控室使用の途中で部屋を無人にする場合

窓の施錠を確認した上で本部までお越し下さい。その後、実行委員が施錠をします。施錠時に全ての窓、ドアが施錠されたことを確認して下さい。

・各日企画を終了する場合

控室使用終了後、下記の項目がすべてチェック済みであることを確認の上、終了を本部まで必ず報告して下さい。その際にも、責任者様のお名前をお伝え下さい。部屋の使用は事前に連絡があった時間帯のみですが、特に18時付近に使用する団体さんは、18時以降全学教育推進機構講義棟(旧共通教育棟A,B,C棟)は立ち入れませんのでご注意ください。下記の項目を実行委員が再度確認した上で施錠致します。施錠時にはすべての窓、ドアが施錠されたことを確認して下さい。

《チェック項目》

- 窓の鍵はすべて閉まっているか
- 電気を使っていた場合は、ちゃんとコンセントを抜いているか
- 空調設備、換気扇等は切っているか
- ゴミが散らかったままになっていないか
- 清掃道具等は返却済みか